

商店街活性化のためのアイデア

～地域の特性を生かして～

はじめに

私は今年の始めに福岡市南区へ引っ越しました。ここの近くには井尻商店街と言う商店街があり度々利用させてもらっています。しかしここを通るとシャッターの閉まった店もぽつぽつと見られ人通りが多い割に店に入る人はゼロに等しく活気はあまりないように感じられます。場所自体は駅が近い場所にあること、周辺に大学があることなど好条件です。正直「もったいなあ。」と感じていました。

そこでどうすればこの商店街がよりよくなり、活気あふれる商店街になるのか3つの案を考えましたので以下に説明します。

1. 商店街でグルメグランプリを行う

井尻商店街の中にはいろいろなお店があります。その中で私はしばしば商店街の中にある飲食店を利用します。飲食店にはから揚げ屋、カレー屋、パン屋、うなぎ屋などがありどのお店もとて

もおいしいけど、商店街に来る人は皆素通りでなかなかお店に立ち寄る人がいません。

おいしいのになぜお店に立ち寄る人が少ないのだろうかと思っていました。そこでわたしは商店街の中にある飲食店を集めてグルメグランプリを開催するのはどうだろうかと考えました。グルメグランプリを開催しようと考えた理由が二つあります。一つ目は商店街のすぐ近くに西鉄井尻駅があります。そこで乗降客の多く人たちが商店街を通るのというところに着目しました。人がただ商店街を素通りしてくのでグルメグランプリを催して人の歩みを止めて立ち寄らせてみようと考えました。

二つ目は、時間帯です。特に夕方から夜の間は駅から乗降客が多いです。仕事帰りの社会人の方や学生が多いです。食事時の時間なのでみなさんお腹が減っていると思います。そこで夕食を食べられるシステムを設け、買ったものをお持ち帰りできるシステムを設けるといいと思います。

以上がグルメグランプリを開催しようと考えた理由です。これがうまくいけば地元を中心に口コミが広まり、たくさんの人たちが商店街まで訪れてくるかもしれません。



井尻商店街 東口付近

2. 商店街の空き地に公園を作る

井尻商店街には空き地がいくつかあります。その空き地をこどもたちのための公園をつくるという案を思いつきました。なぜ公園を作るのかというと私の住んでいる町は公園がとても少ないからです。

町の中を歩いているだけでもこどもたちが遊んでいる光景をあまり見かけることはありません。たまに遊んでいる姿を見ても歩道や車道の近くで遊んでいるのを見かけることがあります。歩道の中では通行する人や自転車が通ったりするし車道の近くだと車やバイクが通ってこどもが飛び出してすごく危険だと思います。このようなことになってしまったのはこどもたちが遊べる空間が少なくなってしまったのが原因だと思います。そこで商店街の空き

地に公園を作るのはどうかと思いました。空き地をきれいに整備してすべり台やブランコなどの遊具を設置して安全に遊べる環境を作ることが出来れば先ほど述べた歩道や車道など危険なところで遊ぶことがなくなると思います。また、商店街に親子で買い物をしに来る際にその公園で遊ばせることが出来ます。防犯の面でも公園のすぐ近くにお店があり大人が周りにいるので安心して遊べます。以上が商店街の空き地に公園を作るという案です。



商店街の中にある空き地

3. 新しい店を呼び込みシャッターのない商店街へ。

初めにも述べたように残念ながらシャッターが閉まった店舗

がよく見られます。これを解決しないことには商店街全体の見栄えが悪く、寂しい廃れた感じがでてしまいます。でも新しい店舗を呼び込むにしても様々な出店のリスクがあり、簡単に OK できるものではありません。

そこで二週間程度の簡易的な出店システムを取り入れることを提案します。よくあるお試し期間のようなものだと思ってくればけっこうです。商店街の閉店した店の種類は様々あります。その店の設備を利用して出店するのです。当然使用料は払ってもらものの二週間という限定的な期間です。また出店するにあたっての機材等もあまり必要にならないので低リスクで始めることができるようになります。当然ながら期間の間に繁盛すればそのまま店舗を新装開店すること、そのまま続けることも可能です。

これにより新たな店舗を増やすだけでなく、常に新しい店が限定的にオープンされるために、利用客も「一度行ってみよう。」という気分になり一つの名物として商店街の特色になるのではないのでしょうか。



商店街の中の様子

おわりに

以上の3つが井尻商店街を活性化させるためのアイデアです。

これらのアイデアで商店街の活性化、商店街を中心に地域も活気づいていけるようになったらいいなと思っています。

現在日本中にある商店街は衰退して活気がなくなっています。

自分の商店街はもちろん日本中にある商店街が活気あるようになって日本中を元気にしてくれることを願っています。